

平成25年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	給食センター運営事業			
予算科目	10 款 6 項 3 目			
総合計画での位置付け	教育・文化・スポレクの振興～うるおいと生きがいのひとづくり～ 学校教育の充実			
所管課情報	担当課:	学校教育課	電話番号(内線):	726
記入者情報	所属長:	田中 浩	担当責任者:	大西 昌治
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 17 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	中山・双海地区小・中学校の児童・生徒(中山幼稚園児)			
根拠法令等	学校給食法、学校給食実施基準			
事業の目的	中山・双海地区小・中学校の児童・生徒の心身の健全な発達と、食生活の改善に寄与する学校給食を提供する。			
事業の内容	在学する全ての児童・生徒を対象に、関係法に基づき栄養内容・衛生基準等に配慮した学校給食を適切に提供する。			
改善策の 具体的 取り組み (当初)	各給食センターの施設及び調理設備関係の老朽化が著しいが、給食センターの整備事業により、抜本的な改善を図ることができないため、各栄養教諭との連携を図り、修繕等への早急な対応を行い、安全で安心な給食運営を図る。			
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目		24年度決算	25年度予算	9月末の執行状況	25年度決算
事業費	直接事業費	17,204	22,905	8,472	16,174
	人件費	799	813	4,067	8,135
	合計	0	23,718	12,539	24,309
人件費 内訳	人工数	0.10	0.10	0.50	1.00
	人件費単価	7,999	8,135	8,135	8,135
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	799	813	4,067	8,135
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	18,003	23,718	12,539	24,309

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	24年度実績	25年度予定	9月末の実績	25年度実績
学校給食平均提供日数	日/1校	197	200	93	188

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	5年間の実績
	21,711	21,711	70,000	70,000	70,000	253,422

成果指標				
成果指標	学校給食平均提供日数／提供しなければならない平均日数			
指標設定の考え方	栄養内容・衛生基準等を満たした適切な学校給食を、学校給食実施基準に定める提供しなければならない日数提供する。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	
目標	100%	100%	0	0
実績	100%	100%	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	各センターにおいて、施設及び設備の破損・故障などの事例が発生したが、都度、対応を行い、児童・生徒に給食を提供することができた。平成28年度中に新センターを供用開始する予定であるが、それまでの間、各センターと市教委の連携を図り、安全で安心な給食運営に努める。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	施設及び設備の破損・故障などの事例が発生したが、都度、対応を行い、児童・生徒に給食を提供することができた。平成28年度中に新センターを供用開始する予定であるが、それまでの間、各センターと市教委の連携を図り、安全で安心な給食運営に努める。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価 (行政評価委員会)	
-------------------	--

経営者会議の最終判断

事業の方向性	現状のまま継続する。
意見、課題	